

<広島大学新任教員研修プログラムについて>

広島大学では、新たに本学に採用される大学教員の方々に対して「新任教員研修プログラム」の受講を課していますので、積極的に受講し、本学の教員として知っておくべき基本的知識の獲得やスキル向上に努めてください。

特に2020年4月1日着任以降のテニュアトラック教員については、「テニュア審査及びポスト審査の審査基準作成の基本方針及び審査における統一的取扱いについて（2019年2月25日学長決裁，2020年3月24日一部改正）」において、新任教員プログラムの必修科目の全て及び選択必修科目のうちから2科目以上を履修していることを、テニュア審査（最終審査）の受審要件とすることが基本方針の1つに定められています。

1. 目的

新任教員に対して、本学の教員として知っておくべき基本的知識の獲得やスキル向上の機会を提供する。

2. 対象者

広島大学職員就業規則に基づき採用された教授，准教授，講師及び助教

※上記以外の教員（特任教員，寄附講座等教員，病院助教，共同研究講座等教員）については，同プログラムの対象ではありませんが，積極的に受講し，本学の教員として知っておくべき基本的知識の獲得やスキル向上に努めてください。

3. 対象期間

採用日から3年

※3年経過後も未受講の研修は積極的に受講してください。

※育児休業，介護休業等の場合には延長措置を設けることが可能ですので，別途お申し出ください。

4. 修了要件

プログラム対象期間（採用日から3年）内に「広島大学新任教員研修プログラム科目一覧」（*）に掲げる以下（1）及び（2）の科目を受講した場合にプログラム修了となります。

* 「広島大学新任教員研修プログラム科目一覧」は全学共有基盤情報システム「いろは」に最新版を掲載（以下参照）。

全学共有基盤情報システム「いろは」> 研修ポータル> 「新任教員研修プログラム」に関する情報

（1）必修科目の全て（必修科目1及び必修科目2）

- ◇ 必修科目1：新採用教職員研修，新任教員スタートアップ研修
- ◇ 必修科目2：大学教員基礎（教育），学生支援教職員研修会，大学教員基礎（研究）

（2）選択必修科目から2科目以上

5. 研修の開催案内

各研修の開催案内は、全学共有基盤情報システム「いろは」もしくはメールで周知されますので、各自でお申し込みください。

6. 履修状況の確認

新任教員研修プログラムの履修状況は、「新任教員研修プログラム履修状況確認システム」(*)により随時確認することができます。

利用可能となりましたら人事グループから対象者にメールで通知します。

* 「新任教員研修プログラム履修状況確認システム」は全学共有基盤情報システム「いろは」に掲載（以下参照）。

全学共有基盤情報システム「いろは」> 研修ポータル> 新任教員研修プログラム履修状況確認システムの入口はこちら

<システムに係る留意事項等>

◇ 稼働時間（利用可能時間）

月曜日～金曜日 9:00～18:00

◇ 学外からのアクセス

- ・学内ネットワークからのアクセスのみに限定しています。
- ・学外からアクセスする場合は、VPN 接続(*)が必要になります。

* 「VPN 接続」は以下 URL 参照。

<https://www.media.hiroshima-u.ac.jp/services/hinet/vpngw/>

◇ 受講データの反映

研修受講後、履修状況は概ね 1 ヶ月程度で反映します。受講データの登録が完了した場合には、トップページの「サイトアナウンスメント」に掲載します。

7. スタートアップ経費の措置

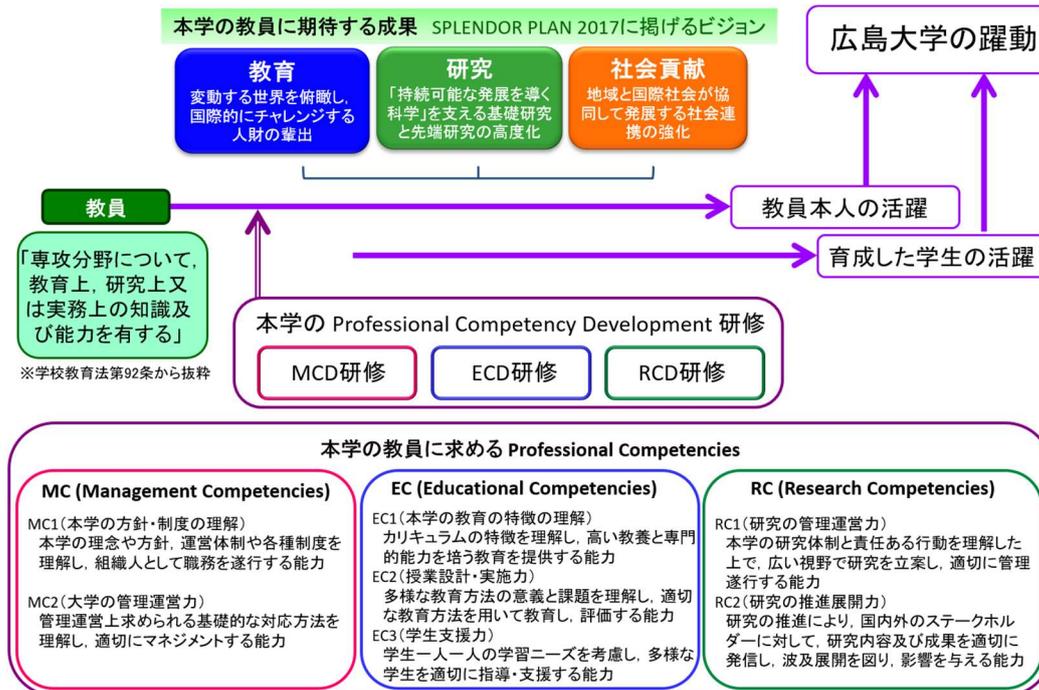
テニユアトラック助教（病院配属を除く。）が採用後 1 年以内に必修科目 1（新採用教職員研修及び新任教員スタートアップ研修）を受講した場合には、申請に基づき、スタートアップ経費（50 万円）を措置することが可能です。

措置を希望する場合には、学術・社会連携室学術・社会連携支援部研究支援グループまで申請してください。

参考 1. 本学の教員に求める Professional Competencies と本学の PCD (Professional Competency Development) 研修体系

本学の教員に求める能力 (Professional Competencies) を「教育能力 (Educational Competency)」, 「研究能力 (Research Competency)」, 「マネジメント能力 (Management Competency)」の 3 つに分類・定義し, 各能力の育成に求められる研修を展開しています (図 1, 図 2)。本学に採用された新任教員は「広島大学新任教員研修プログラム科目一覧」に基づき, 研修を受講することが求められています。

<図 1 本学の教員に期待する成果とそのための Professional Competencies>



<図 2 本学の PCD (Professional Competency Development) 研修体系>

参考2. 沿革

2009年4月	人材育成推進室を設置し、「広島大学における体系的なFD活動実施要綱」を策定し、体系的なFD活動を全学的に実施。
2014年4月	広島大学の教員として働くために知っておくべき基本的知識の獲得やスキル向上のため、2013年10月以降に採用する大学教員に対して、原則として研修の受講を必須化する「新任教員研修プログラム」を開始。
2017年11月	「優れた大学教員の確保・育成のための全学的な方針～若手教員が安心して活躍する大学に～」が制定され、この中で、本学の教育研究力の活性化のためには、優れた大学教員の確保・育成が必要不可欠であり、能力、業績を公正、かつ、適切に評価し、採用・昇任等に反映させる必要があり、特に若手研究者が安心して大学教員として歩み始め、能力を向上させていく必要があることが明示される。
2019年2月	「新たな教育研究組織に対応した運営体制について」の答申（2018年5月）を受け、役員会の下に教育研究支援環境の充実に関するワーキングとして「教育研究環境改善に関する検討ワーキング（WG）」が設置され、このWGの検討事項のうち、新任教員の能力開発の見直し及び新任教員へのメンター教員の配置・養成、本学の人材育成体制について、「教員の能力開発・育成に関する検討サブワーキン（SWG）」で検討を行った結果、2019年度から「新任教員研修プログラム」の見直しを試行的に進め、2020年度から新たな「新任教員研修プログラム」として開始することが役員会に答申される。
2019年4月	学長の下に人材育成推進本部を設置し、本学教職員の資質・能力の向上を図るための組織的・体系的な人材育成活動を統括するとともに人材育成推進本部にFD委員会とSD委員会を設置した。さらにFD委員会の下部組織として教育能力開発、研究能力開発、マネジメント能力開発に係る部会を設置し、各部会がそれぞれの分野の能力開発に資する研修プログラムの企画・立案、実施を担う体制を構築した。

8. 問い合わせ先

（プログラム全般に関すること）

広島大学人材育成推進本部 FD 委員会

財務・総務室人事部人事グループ（人材育成担当）

電話：（内線）東広島 6044

E-mail：jinji-ikusei@office.hiroshima-u.ac.jp

（スタートアップ経費措置に関すること）

学術・社会連携学術・社会連携支援部研究支援グループ

電話：（内線）東広島 6253/4602

E-mail：gakujutu-szaimu@office.hiroshima-u.ac.jp